NIME - EDUCAUSE 国際セミナー

ICT活用教育推進 リーダーシップ／FDセミナー2008

日　時 平成20年 **8月26日（火）** 13時～17時　**募集 100名**

高等教育のための情報コミュニケーション技術の戦略的価値

概　　要 ／ 大学の学長等の高等教育機関の幹部向けセミナー

新たな学生層の開拓から、ICTを使いこなす世代の学生への学習支援、教育・学習方法の改善、経費の削減まで、ICT活用教育の意義について理解を深め、ICT活用に関するリーダーシップの向上を図ります。

日　時 平成20年 **8月27日（水）** 10時～17時　**募集 300名**

FDのベスト・プラクティスとeラーニングの成功

概　　要 ／ 大学等でeラーニングなどICT活用教育に携わる教職員向けセミナー

米国のICT活用教育やFDの先進事例を参考に、教育方針や教育の質向上策、ICT活用のための教員支援、学生の資質や意欲に応じた教育、学習におけるICTの効果など、FDの理論とモデル、eラーニングの活用などについて、日本の現状を踏まえて考えます。

＊両日とも同時通訳つき

会　場 **東京国際交流館「プラザ平成　国際交流会議場」**

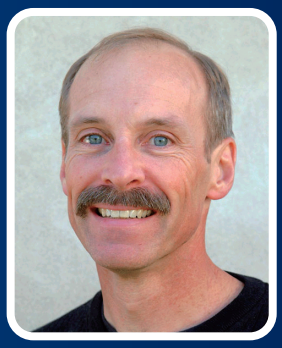
主　催 （独）メディア教育開発センター（NIME）
共　催 EDUCAUSE
後　援 〈予定〉文部科学省　（社）国立大学協会　公立大学協会　（社）私立大学情報教育協会
協　力 日本オープンコースウェア・コンソーシアム（JOCW）　ICT活用教育支援協議会
参加費 無料（事前申込が必要）　他

講演者 EDUCAUSE

ダイアナ　オブリンガー
(Diana Oblinger)
EDUCAUSE会長
兼CEO（ビデオ参加）

ジョエル　ハートマン
(Joel Hartman)
セントラルフロリダ大学副学長　兼CIO
2008 EDUCAUSE Leadership Award　受賞

デイビット　ラスナー
(David Lassner)
ハワイ大学副学長　兼CIO



マルコム　ブラウン
(Malcolm Brown)
ダートマス大学・
学術情報センター　ディレクター

他

ご 案 内

日本の高等教育機関が国際競争力を高めるため、国際通用性のある質の高い教育の提供が喫緊の課題となっています。グローバル化が進む高度情報化社会に対応した教育には、eラーニングなど情報コミュニケーション技術（ICT）を積極的に取り入れた教育方法の革新、教員の教育力の向上が欠かせません。中央教育審議会大学分科会制度・教育部会の審議のまとめ「学士課程教育の構築に向けて」などでもICT活用の重要性が指摘されています。

そこで、メディア教育開発センター（NIME）では、高等教育機関のICT活用教育を推進するため、米国の高等教育機関のICT活用教育を牽引している「EDUCAUSE」と連携して、日本の大学のリーダーと実務担当者に向けた2つのセミナーを開催します。

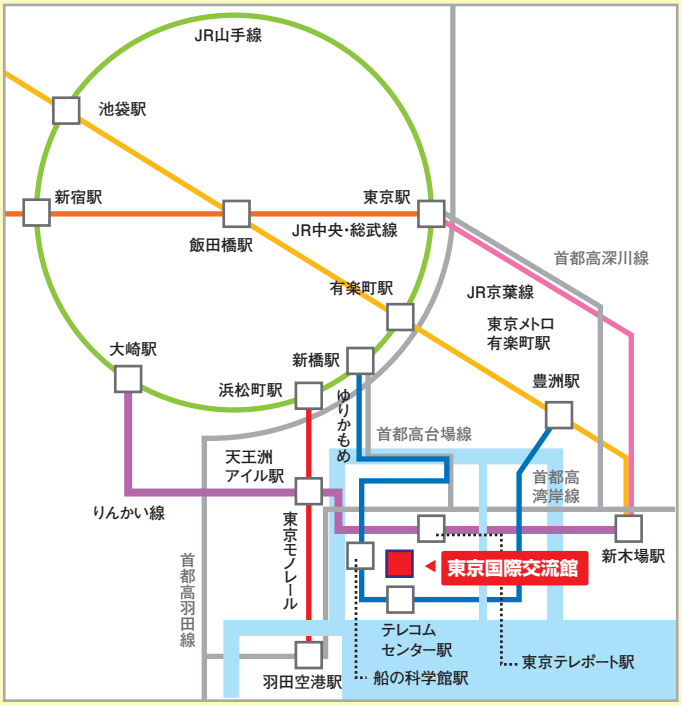
EDUCAUSEは、米国のICT活用教育推進の中核組織として2,200以上の高等教育機関等が会員になっているNPOで、各機関の役職員がその運営に積極的に携わるなど、高等教育におけるICT活用教育の推進やFDの実践などを支援しています。EDUCAUSEが海外でこうしたイベントを開催するのは、オーストラリアについで2番目、アジアでは初めての試みです。

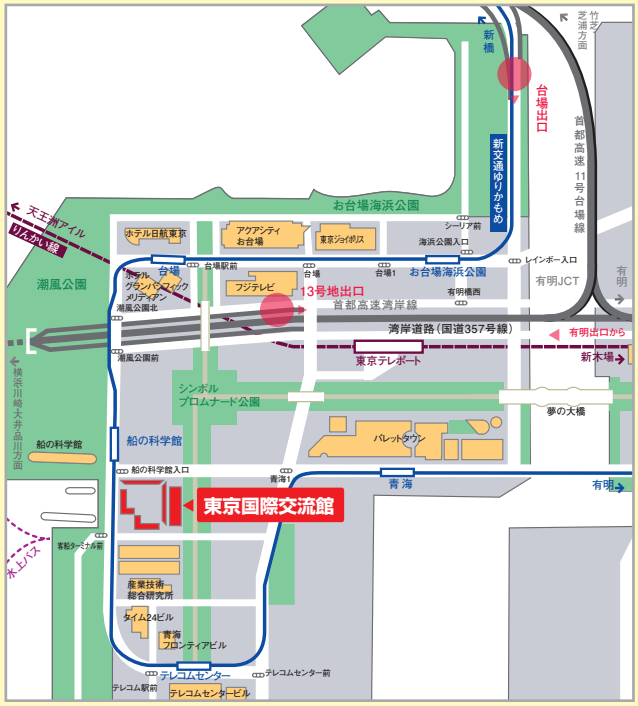
参 加 申 し 込 み

URL　http://www.nime.ac.jp/kokusai-2008/

アクセスマップ

■ 名称：国際研究交流大学村 東京国際交流館　■ 住所：〒135-8630 東京都江東区青海2丁目79番地





東京国際交流館　「プラザ平成　国際交流会議場」

◆電車

新交通ゆりかもめ（新橋駅～豊洲駅）	「船の科学館駅」下車、徒歩約５分 「テレコムセンター駅」下車、徒歩約４分
東京臨海高速鉄道りんかい線（新木場駅～大崎駅）	「東京テレポート駅」下車、徒歩15分

◆車

横浜・川崎・大井・品川方面	首都高速湾岸線　東京港トンネル通過後、13号地ランプより1.2km
箱崎（都心）・小菅・千葉方面	首都高速湾岸線　有明ランプより約3km
竹芝・芝浦方面	首都高速11号線　台場ランプより約2km

臨港道路（レインボーブリッジ下層）を通り、台場出口より約1.8km

お問い合わせ先
独立行政法人　メディア教育開発センター
NIME-EDUCAUSE　国際セミナー事務局
〒261-0014 千葉市美浜区若葉2-12
TEL：043-298-3412　FAX：043-298-3487
E-mail：kokusai-2008@nime.ac.jp